

多々良川ゆめプラン事業2008	記録者	木下 マス子
わくわく体験事業活動記録書	開催日時	平成20年11月23日(日) 14:00~15:40
団体名：ふくおか湿地保全研究会	開催場所	東部水処理センター横河口部
行事名：11月定例清掃	参加人数	30名

今回のわくわく体験の概要：  
最初に清掃するときの注意や、生息する希少種をのせたチラシ「ウォッチング！絶滅危惧種を見逃すな」を配布し、回収法を説明。  
約1時間ゴミ回収。集荷して、写真撮影、記念品を配布して一旦解散。  
希望者のみクロツラヘラサギなどの観察を20分ほど行った。  
回収したゴミ：可燃物33袋、不燃物16袋、タイヤ3本、消火器、ホース一山、プラスチックの車の部品、プランター、ルアー2個、針つき釣り糸など。

参加者の感想：(3名程度)  
・思ったよりゴミがたくさんあった。缶やペットボトル系のゴミが多かった。観察は鳥を間近に見る機会がないので、楽しかった。  
・ヨシ原の中にゴミが一杯あってびっくりした。流れてきてたまとわかった。  
・思ったより楽しかった。

活動団体の感想：連休の中の日だったので、参加者があるのか心配でしたが、企業からのボランティア参加があって、30名で本年最後の清掃が出来ました。リコーテクノシステムズ(株)から13名、有澤建設(株)から9名参加されました。ゆめプランのホームページを見て先月から参加されている人もおられ、嬉しかったです。個人参加の人たちも連続して参加される方が増えているのは、定例化の成果でしょう。  
護岸近くの藪の中に長年放置されていた不法投棄のホースなどを回収することが出来ました。これまで清掃したことのないヨシ原の中からも、ビンや缶などの投棄物と流されて溜まったペットボトル類などを回収しました。今月もルアー2個と釣り針がついた釣り糸を回収しましたが、服部さんから、今日はルアーが尾羽付近に絡んだカワウがいるという報告があり、河畔に「釣りをされる人お願いします！」というポスターを看板に貼ると紹介がありました。  
また、毎月参加されているMさんが、チラシに載っているオカミミガイを見つけてくださいましたので、みなさんに紹介しました。クロツラヘラサギが6羽いて干潟で休んでいたのので、じっくり観察することが出来ました。ハママツナは紅葉の盛りを過ぎて黒くなっていました。

